

2011年「第5回ワーク・ライフ・バランス大賞」受賞者

◆大賞

○日本アイ・ビー・エム株式会社（東京都）

グローバル化に対応した自律的で柔軟な働き方とボランティア活動を積極支援

◆優秀賞

○社会福祉法人愛誠会（岡山県）

「両立支援委員会」からの提案による制度を毎年創設し、離職率の低下

○花王株式会社（東京都）

将来シミュレーションにより介護支援策の拡充と、高い男性の育児休職率

○株式会社資生堂（東京都）

ワーク・ライフ・バランスとキャリアアップを連動させ、女性リーダー比率の増加

○社会福祉法人恩賜財団済生会支部福井県済生会病院（福井県）

社員満足度の高い企業のベンチマークにより、多様な勤務体制の充実

○三菱化学株式会社（東京都）

総労働時間削減推進と、キャリア不安解消のための転勤サポート制度を充実

◆奨励賞

○株式会社エス・アイ（兵庫県）

「自由出退勤制度」と「エイジフリー制度」の導入で、全員の仕事意識の向上

ワーク・ライフ・バランス推進のための「標語」入選作品

○「良い休み あるから次に 良い仕事」

（埼玉県男性・会社員）

○「養おう！ 仕事とオフのバランス感覚」

（大阪府男性・会社員）

○「ワークとライフの両輪を しっかり回して充実人生」

（滋賀県男性・会社員）

参考

受賞者の主な取り組み内容

組織名	取り組みの主なポイント	組織概要
【大賞】 日本アイ・ビー・エム株式会社 (東京都中央区)	ーグローバル化に対応した自律的で柔軟な働き方とボランティア活動を積極支援ー ○世界共通の経営方針のもと、人材の多様性を重視し、グローバル化に対応するため、働く場所や時間の制約を軽減し、社員が自律的な自己管理で仕事と個人生活を柔軟に効率よくマネージして、成果が出せる働き方を推進。 ○2009年から、週4日以上を終日を自宅勤務とし、電話会議利用、携帯電話貸与でオフィス同様の環境を整備した「ホームオフィス制度」を導入。 ○社員や定年退職者の地域ボランティア活動を支援するため、2003年から社会貢献ノウハウをWebで提供。約5千人の社員が参加し、15万時間以上活動。さらに、年間12日のボランティア休暇制度のほか、社員が参加する団体や社員が利用する保育所や介護施設への支援を展開。	設立:1937年 業種:情報システム・サービス 従業員: 約16,000名
【優秀賞】 社会福祉法人愛誠会 (岡山県新見市)	ー「両立支援委員会」からの提案による制度を毎年創設し、離職率の低下ー ○職員による「両立支援委員会」からの提案をもとに、子供だけでなく孫も対象にした託児施設の設置、3日連続有休取得奨励(ジョイフル休暇)など、支援制度を毎年作り出すとともに、働きがいが高めるためのキャリアアップ研修を実施。 ○この結果、離職率7~11%と介護施設の平均離職率(約2割)に比べ低く推移し、人手不足が深刻化する介護業界で安定した人材確保ができています。	設立:1977年 業種:介護施設 従業員:137名
【優秀賞】 花王株式会社 (東京都中央区)	ー将来シミュレーションにより介護支援策の拡充と、高い男性の育児休職率ー ○1980年代から両立支援に取り組み、計画的・継続的に推進。10数年後には社員の5人に1人が介護責任を負うというシミュレーションのもと、2009年から、介護支援メニューの拡充、相談窓口の整理、講演会やニュースレターの作成・配布による風土醸成に取り組んだ。 ○男性の育児参加に力を注ぎ、男性の育休取得率は2010年27.7%と全国平均より相当高い水準となっている。女性管理職比率も5年間で倍増。	設立:1940年 業種:製造業 従業員:6,122名
【優秀賞】 株式会社資生堂 (東京都中央区)	ーワーク・ライフ・バランスとキャリアアップを連動させ、女性リーダー比率の増加ー ○「男女共同参画行動計画」(第3次:2012年度まで)を策定し、「女性リーダーの任用・育成強化」「働き方の見直し」を重点課題に、「男女ともに育児・介護をしながらキャリアアップできる会社」を目指し、施策を展開。 ○この結果、女性リーダー比率は2009年18.3%から2011年22.2%と上昇。また、夕刻以降の店頭活動をサポートする「カンガルースタッフ」(育児時間制度利用者の代替要員)の利用など、支援制度利用者数は年々増加。	設立:1927年 業種:製造業 従業員:5,642名
【優秀賞】 社会福祉法人恩賜財団済生会支部福井県済生会病院 (福井県福井市)	ー社員満足度の高い企業のベンチマークにより、多様な勤務体制の充実ー ○働きがいのある職場を目指して、社員満足度の高い企業をベンチマークし、「選べる勤務体制」「子育て支援」「キャリア支援」に取り組んだ。短時間正職員制、1時間から勤務可能なパート、夜勤免除、残業・夜勤対応の院内24時間保育など、多様な勤務体制(約20種類)を導入した。 ○この結果、勤続5~10年の職員の満足度が大きく向上し、看護職の離職率も2006年9.8%から、2009年6.5%、2010年5.6%と低下。	設立:1941年 業種:医療機関 従業員:1,207名
【優秀賞】 三菱化学株式会社 (東京都港区)	ー総労働時間削減推進と、キャリア不安解消のための転勤サポート制度を充実ー ○総労働時間削減に向けて、職場内の業務分担の適正化や月45時間を超える職場へのヒアリングを実施し、削減を徹底したほか、5班3交替勤務への段階的移行、及び交替勤務者の休日増等により、勤務負担減少を目指す。また、キャリア不安解消のため2010年から「転勤一時見合わせ制度」「勤務地自己申告制度」「海外転勤同行休職制度」を充実。(2010年利用者は計9名) ○勤続年数に男女差がなく(男15.7年、女16.0年)、女性管理職数が増加。	設立:1950年 業種:製造業 従業員:6,667名
【奨励賞】 株式会社エス・アイ (兵庫県姫路市)	ー「自由出退勤制度」と「エイジフリー制度」の導入で、全員の仕事意識の向上ー ○正社員、パートタイマーの雇用の枠組みを廃止し、全員時間給制を導入したほか、全員が自由に出入退勤を繰り返すことができる「自由出退勤制度」や定年制を廃止し「エイジフリー制度」を導入した。 ○この結果、体調や生活に合わせた労働が可能となり、障害者や高齢者も働きやすい環境とし、すべての人の仕事意識が向上。また、スキルのある人材の雇用、作業効率を上げる仕組み、生産性アップにつながった。	設立:1991年 業種:情報サービス 従業員:62名